



G20開発作業部会サイドイベント
「2030アジェンダ達成に向けた効果的な三角協力」
2019年1月23日(水)10時00分～13時30分
グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール 暁光

プログラム

09:30-10:00 参加者受付

10:00-10:30 開会式

開会スピーチ

- 梨田和也 外務省国際協力局長
- ホルヘ・チエディエック 国際連合南南協力事務所代表兼事務総長特使

基調講演:

- マリオ・パッチーニ 経済協力開発機構(OECD)開発センター所長
兼 OECD 事務総長特別顧問(開発担当)

写真撮影

司会: 板垣克巳

外務省国際協力局開発協力企画室長

10:30-11:40 セッション1: プレゼンテーション

— 三角協力におけるグッドプラクティス及び諸アクターの役割に関する類型化の試み —

モデレーター: 細野昭雄 JICA 研究所シニアリサーチアドバイザー

スピーカー:

- エンリケ・オファリルチリ 国際協力庁(AGCID)二国間及び多国間協力部長
- キラナ・プリタサリ インドネシア保健省公衆衛生総局長
- エリザベス・フペ タンザニア国立ムヒンビリ病院看護師
- ウール・タンイェリ トルコ国際協力庁(TIKA)対外関係・パートナーシップ部長

11:40-11:55 休憩



11:55-13:15 セッション2: ラウンドテーブルディスカッション
ー持続可能な開発のための 2030 アジェンダに関する G20 行動計画の
推進に向け、より効果的な三角協力の在り方を考えるー

モデレーター: ハイイ・シュツェ OECD 上級参事官

兼 開発協力局持続可能な開発のための資金課長

スピーカー:

- セッション1のスピーカー
- G20 メンバー: アルゼンチン, カナダ, EU, 日本, 南アフリカ

13:15-13:30 閉会式

司会: 板垣克巳

外務省国際協力局開発協力企画室長

スピーチ:

- アラン・クラウディオ・ベロー 駐日アルゼンチン共和国特命全権大使
- ハイサム・レブフ サウジアラビア経済・企画省 G20 担当局長

閉会の辞:

- 本清耕造 独立行政法人国際協力機構(JICA)理事

13:30- 軽食

以上